

2010年7月9日

関係各位

会社名 高千穂交易株式会社
代表者名 代表取締役社長 戸田 秀雄
(証券コード 2676 東証第1部)
問合せ先 取締役 執行役員
経営システム本部長 広木 邦昭
電 話 03-3355-1111

高千穂交易、所沢図書館にICタグを用いたRFID図書館システムを納入

—— 図書館業務の効率化とセキュリティ性の向上に大きく貢献 ——

高千穂交易株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：戸田秀雄、証券コード：2676）は、埼玉県所沢市立所沢図書館へICタグを活用した「RFID図書館システム」を納入し、過日、同館にて運用が開始されました。

高千穂交易は、ヨーロッパのRFID図書館システム市場で第一位の導入実績を誇るスイス・ビブリオテッカ社と2005年に独占代理店契約を締結し、以降、同社製「RFID図書館システム」の積極的な拡販を進めております（現在の国内での導入実績は、公立図書館を中心に37館に上ります）。本システムは、蔵書やCD/DVDに貼付するICタグ、自動貸出システム、自動返却仕分けシステム、セキュリティゲート、蔵書点検端末によって構成され、貸出／返却から蔵書点検業務に至るまで、図書館のあらゆる業務を効率的にサポートします。

近年、多くの公立図書館では、利便性の向上（開館日の増加、開館時間の延長など）や、蔵書・視聴覚資料などの公共資産に対するセキュリティ対策の強化といった社会的要請の高まりを受け、それらに対処するために業務量が増加し、人員不足に陥っているのが実情です。

所沢図書館も例外ではなく、特にセキュリティの面では、従来、視聴覚資料は空箱だけを展示し、その中身（CD/DVD本体や歌詞カードなどの付属品）は別途カウンター内に保管するといった対策を講じていましたが、貸出／返却時の煩雑なオペレーションのほか、保管スペースの二重確保が大きな負担となっていました。

そうした中、CD/DVDなどの視聴覚資料を中心に約17,000点（2010年5月末）もの資料を取り揃えている所沢図書館では、CD/DVDの管理徹底はもとより、全般的な図書館業務の効率化も企図し、「RFID図書館システム」を導入いたしました。これによって、セキュリティ性の向上のほか、貸出業務や蔵書点検業務などの効率化が図れるため、職員による利用者への相談対応や館内案内といったサービスの向上も期待できます。

高千穂交易では、今後も公立図書館、大学図書館を中心に本システムを積極的に提案し、導入実績を積み上げていく予定です。

【所沢図書館 事例写真】

■セキュリティゲート

貸出処理を行わずに資料を持ち出すとアラームが鳴ります。

透明アクリル素材を使用したスタイリッシュなデザインは、開放感のあるイメージを演出します。



■ICタグ 取付け例

CD、DVDなどのあらゆる視聴覚資料への貼付ができます。



<所沢図書館 概要>

所沢図書館は、1964年に創設。1980年に所沢航空記念公園内に場所を移し、所沢図書館（本館）として開館しました。同時に、それまでの所沢図書館を分館（旧 所沢分館）とし、その後、1984年に椿峰分館、狭山ヶ丘分館、1987年に富岡分館、1988年に吾妻分館、1992年に柳瀬分館を順次整備し、現在は本館、分館の7館体制で運営しています。

本年4月に所沢地区に移転オープンしました所沢分館は、旧館に比べ、格段と広くなったフロアに一般・児童図書はもとより、本館から視聴覚部門を移し、図書館機能の充実を図りました。

特筆すべきものとしては、貸出・返却など作業の効率向上と、セキュリティ対策としてICタグを活用した「RFID図書館システム」を視聴覚資料に導入したことで、管理面においても安心して利用者にCDなどを手に取って選んでいただくことが可能となり、新たな図書館サービスの充実を図ることができるようになりました。

<ビブリオテッカ社 概要>

RFID（ICタグ）を活用した図書館システムの開発・製造・提供の専業会社。ヨーロッパでは、第一位、世界においても第二位の導入実績を誇っています。（2002年設立、本社スイス・ツーク市）

URL: <http://www.bibliotheca-rfid.com>

<高千穂交易株式会社 概要>

高千穂交易は、1952年の創立以来、世界の最先端エレクトロニクス商品・技術・サービスを日本に紹介し、数多くの企業の情報化に貢献してまいりました。「ビジネスセキュリティ」を事業コンセプトとして、ビジネス環境に「安全・安心・快適」を提供し、お客さまの企業価値増大に努めています。商品監視システム・監視カメラシステムなどのセキュリティプロダクトと、企業ネットワークシステム・入退室管理システム・蔵書／資産管理システムなどのビジネスソリューションプロダクトを中核とする「システム機器事業」、半導体・電子部品などの電子プロダクトと、スライドレール・ガススプリングを始めとする機構部品プロダクトを中核とする「デバイス事業」、ならびに、付加価値の高いサポートサービスおよびソリューションサービスを提供する「カスタマサービス事業」を展開しています。

.....

■本リリースについてのお問い合わせ

高千穂交易株式会社

経営システム本部 コーポレートチーム 加藤 まで

E-mail : jkatou@takachiho-kk.co.jp

TEL : 03-3355-1125